

No. 1620

# 木とのふれあい広場

—東京・江東—

東京・江東区潮見にあるウッディランド東京で「好木心'90」木の住まいと暮らしのフェアが3月17日から4月1日まで開かれました。

全国でも珍しい「木造住宅専門の展示場」として昭和60年に開設され木の住まいの良さを普及・宣伝する施設として親しまれています。木の情報館では一般の人達が館内で安く購入した板を加工して巣箱や本立てづくりを楽しんでいました。今回のフェアの呼び物は「大丸太切りコンテスト」。子供から大人まで参加して丸太切りに挑戦！早い人で2分、遅い子供は30分もかかりノコギリを余り使ったことのない都会の人達には骨のおれるゲームだったようです。

木の香と共に住居や暮らしの中に木への関心を強めたいものです。

# 新しい町を守る

—練馬・光が丘—

高層マンションが立ち並ぶニュータウン。練馬区光が丘団地に警視庁管内99番目の警察署「光が丘署」が4月1日のスタートを前に報道陣に公開されました。

一階ロビーは明るく、広くしてカウンターも低くするなど気をつけています。

2階の留置場も公開され、人権を配慮した設備になっています。一室4～5人用でカーペットが敷かれ、冷暖房完備、トイレも和式、洋式が備えられています。風呂場も清潔ならふとんや毛布も完全消毒。運動場もせまいものの1日1回30分は外気にふれられるとか。

しかし設備が良くなったとはいえガラス越しの対面は遠慮したいものです。

現在、約一万戸3万4千人が住み平成4年には1万2千戸になる大型住宅団地の「新しい守り」に力を発揮して欲しいものです。